

山形在来作物研究会 公開フォーラム2021

今、再び、 在来作物の将来を考える

日時：2021年12月4日（土）13:30～16:30

会場：山形大学農学部301講義室（対面：定員70名）
（鶴岡市若葉町1-23）

およびオンライン（Zoom）

本フォーラムは【会場】と【オンライン】の同時開催となります。
いずれも事前の申し込みが必要です。

新型コロナウイルスの感染状況により、開催方法を変更する場合がございます。

プログラム

●開会あいさつ 13:30-13:40

●報告 13:40-15:00

「やまがたの在来作物たちの今」

1. 最上传承野菜に係る近年までの取組みと今後の課題について
最上総合支庁農業振興課 小笠原斉昭
2. 村山伝統野菜の現状と取組み
村山総合支庁農業技術普及課 大嶋博之
3. 山形おきたま伝統野菜の現状について
置賜総合支庁農業振興課 二瓶由美子
4. 「食の都庄内」の宝 焼畑あつみかぶ
～地域ぐるみの取組みによって生まれる新たな動き～
庄内総合支庁地域産業経済課 志田あゆみ

●休憩 15:00-15:10

●座談会 15:10-16:20

「在来作物の持続的保全の可能性」

小笠原斉昭／大嶋博之／二瓶由美子／志田あゆみ／江頭宏昌

・進行 山形在来作物研究会副会長 平 智

●閉会あいさつ 16:20-16:30

主催：山形在来作物研究会、山形大学農学部

お問い合わせ：山形在来作物研究会（〒997-8555山形県鶴岡市若葉町1-23山形大学農学部内）
電話0235-28-2830(小笠原), 2829(平), 2852(江頭)